

「創造と挑戦」で未知なる可能性を探求

丸尾カルシウム株式会社



70年以上の歴史を刻んだ 炭酸カルシウムの総合メーカー

当社は、大正15年に合資会社として設立され、塗料用炭酸カルシウムの製造販売を開始した。その後、内外での生産・販売拠点の整備などをすすめて、昭和23年に株式会社へ改組し、昭和38年には社名を丸尾カルシウム株式会社に変更、その翌年には大阪証券取引所2部に上場した。

現在では、国内4工場と関連会社3社で各種用途向け炭酸カルシウムを生産し、各地営業拠点からその他の工業薬品なども含め、日本国内はもとより世界各地に販売供給している。また、中央研究所を中心に、ナノミクロン単位での粒子の大きさや形状のコントロールなど技術開発を積極的に推進し、その技術力は内外のお客様から高い評価をいただいている。

「炭酸カルシウム」—その幅広い用途

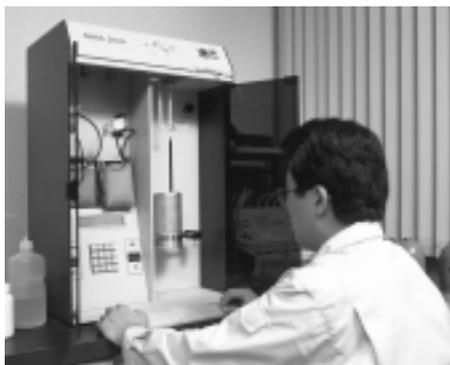
太古の地球上に生息した貝やサンゴなどが、何億年もの時をかけ堆積・結晶して生まれた資源・石灰石…。

炭酸カルシウムは、この石灰石を原料とし、粉碎など物理的処理工程を経て製造される重質炭酸カルシウムと化学的方法により製造されるコロイド炭酸カルシウムや軽質炭酸カル

シウムという2種類に大別される。どちらも単なる白い粉だが、その性質は大きく異なり用途に応じて使い分けられる。炭酸カルシウムは、塗料、印刷インキ、紙、紙おむつ、プラスチック製品、ゴムホースや自転車のタイヤなどのゴム製品、高層ビルのジョイント部分やコンクリートの目地に使われるシーリング材、食品など、身の回りのあるあらゆる製品に使用されている。そして、塗料の光沢や高級感、印刷インキの微妙な色彩表現や透明感・マット感、紙の印刷適性や隠蔽性、シーリング材の接着性、プラスチック・ゴム製品の寸法安定性・耐衝撃性、食品ではカルシウム強化といった製品の機能性向上に貢献してきた。

ビデオテープなど磁気記録フィルムにも、炭酸カルシウムが添加されている。フィルム表面に微小な突起を形成し、走行性を向上させるのである。どんなカルシウムでも良いと





いうわけではなく、表面の突起の大きさや形状を均一にする一方、できるだけフィルム表面が平滑であることが要求される。当社は、ユーザーから厳しい特性が求められたこの「ブロッキング防止剤」の開発に技術力を駆使して成功し、世界で唯一製造している。ブロッキング防止剤の原料は他にもあるが、安価ながらも高品質を誇る炭酸カルシウムの出現は関係業界に新風を吹き込んだと自負している。

「創造と挑戦」で未知なる可能性を探求

炭酸カルシウムは、人にも地球環境にもやさしい素材として、ますます用途は広がっていくものと考えている。たとえば、水性塗料や焼却用ごみ袋の製造などにも欠かせない素材となっている。また、一方ファインケミカルの新たな素材として、そのニーズは高度化・多様化している。

当社は、こうした時代の要求にきめ細かく対応していくために、「創造と挑戦」をキョウ

ードとして、この真っ白な素材の持つ未知なる可能性を追求するとともに、炭酸カルシウム以外の素材開発にも取り組んでいき、グローバルな視点でニッチな市場を開拓していきたいと考えている。

会社概要

商号：丸尾カルシウム株式会社

創業：大正15年10月1日

設立：昭和23年11月18日

資本金：8億1,750万円

従業員数：258名

本社：明石市魚住町西岡1455

営業品目：各種コロイド炭酸カルシウム、軽質炭酸カルシウム、各種重質炭酸カルシウム、食品添加物炭酸カルシウム、動物用医薬品炭酸カルシウム、消石灰、生石灰タルク、クレー、けい石粉等の各種鉱物原料

<http://www.maruo-cal.co.jp>

危険物取扱者試験用テキスト チャレンジライセンスシリーズ

チャレンジライセンス乙種4類危険物取扱者テキスト

日5判152ページ（別冊解答24ページ）定価800円（税込）

チャレンジライセンス丙種危険物取扱者テキスト

日5判128ページ（別冊解答24ページ）定価800円（税込）

チャレンジライセンス乙種1・2・3・5・6類危険物取扱者テキスト

日5判136ページ（別冊解答20ページ）定価950円（税込）